

要介護者の 障害者控除と医療費控除のお知らせ

障害者控除

●「障害者控除対象者認定書」の発行について

要介護認定高齢者が障害者控除・特別障害者控除（本人、配偶者、扶養親族）の適用を受けるための「障害者控除対象者認定書」を発行します。

【対象者】 認定基準日（平成24年12月31日、平成24年中に死亡した人については死亡日）に、年齢が65歳以上で、要介護1～5の要介護認定を受けている人

▼要介護1～3 障害者控除
▼要介護4、5 特別障害者控除

【手数料】 無料

※障害者手帳などの交付を受けている人は、この認定書がなくても手帳を提示すれば控除の適用が受けられますが、要介護4または5の人で特別障害者控除の

対象になる人は手帳の等級によっては認定書が必要な場合があります。

医療費控除

●「おむつ使用証明書」の発行について

寝たきり状態でおむつの使用が必要な人がおむつ代について医療費控除の適用を受けるための「おむつ使用証明書」を発行します。

【対象者】 おむつ代について医療費控除を受けるのが2年目以降の人で、要介護認定で使用された主治医意見書で、寝たきり状態でおむつの使用が必要なことが確認できる人。

【手数料】 1通300円

※おむつ代について医療費控除を受けるのが初めて（1年目）の人は医師が発行する証明書が必要です。証明

書の様式は各総合支所の市民課窓口にあります。

手続きについて

【申請期間】 1月28日（月）～3月15日（金）午前8時30分～午後5時15分（土曜・日曜・祝日を除く）

【申請場所】

▼各総合支所市民課市民係
▼福祉事務所長寿介護課認定審査係（南方庁舎1階）

【申請に必要なもの】 対象者の介護保険被保険者証

【申請できる人】 本人またはその親族

※詳細については、左記にお問い合わせください。

【問い合わせ】 福祉事務所長 寿介護課（認定審査係）
☎ 0220（58）5551

平成24年度 人権を考える講演会「笑うが一番～笑いの世界の平等性～」

落語家の林家木久蔵さんをお招きし、「笑い」を通して、人権の大切さについて講演していただきます。
ご家族・お友達お誘い合わせの上、ぜひお越しください。



はやしや きくぞう
講師：林家 木久蔵 さん

演題 「笑うが一番～笑いの世界の平等性～」
講師 林家木久蔵さん（落語家）

【日時】 2月16日（土）午後1時30分～（開場は午後1時）

【場所】 登米祝祭劇場（大ホール）

【入場料】 無料（全席自由）※整理券が必要です。

【整理券】 各総合支所窓口または市民生活部市民生活課で配布しています。

【問い合わせ】

市民生活部市民生活課（市民総務係）
☎ 0220（58）2118

【プロフィール】 林家木久蔵さん（はやしやきくぞう、1975年9月29日生まれ）は、東京都生まれの落語家。玉川大学文学部芸術学科を卒業後、父親でもある初代・林家木久蔵（現在の林家木久扇）に入門。2007年9月真打に昇進し、二代目・林家木久蔵を襲名。落語以外にも、テレビ出演や講演など活動の場を広げている。著書「がんばらない子育て」（木久扇との共著）などを出版。主なレギュラー番組は日本テレビ「笑点」若手大喜利・BS TBS「グルマンの冒険」・テレビ東京「ドライブA GO! GO!」・TBS「健康カプセル ゲンキ時間」がある

寄付・寄贈品のご紹介

平成24年10月から12月までにいただいた市への寄付・寄贈品をご紹介します。皆さんの善意に感謝します。

| 申込者住所・氏名 | | 寄付・寄贈品 | 寄付・寄贈目的 |
|----------|---|--------------------------|-----------------------------------|
| 豊里町 | 豊里町上町町内会 代表 武田 正徳 様 | 石碑3体およびフェンス | 旧豊里小学校閉校に伴い歴史を後世に伝えるため |
| 神奈川県 | 佐々木 久雄様 | 現金 50,000 円 | ふるさとの子供たちの教育に関する事業のため |
| 千葉県 | 高橋 良也様 | 現金 20,000 円 | ふるさとの子供たちの教育に関する事業のため |
| 仙台市 | 近江 熙子 様 | 現金 100,000 円 | ふるさとへの山・沼・川等の自然環境を守りはぐくむ事業のため |
| 登米町 | 財団法人 登米渡辺奨学会 会長 渡邊 政幸 様 | 山林 75,828 m ² | 市で活用してほしい |
| 茨城県 | 相良 尚臣 様 | 現金 100,000 円 | ふるさとへの歴史的な街並みや建造物の保全及び活用に関する事業のため |
| 中田町 | 渡邊 久由 様 | 漆器（お盆）2個、桐の容器 | 装飾、交流の記念品などへ活用してほしい |
| 東京都 | 横山 和輝 様 | 現金 20,000 円 | 登米町の災害復興事業のため |
| 奈良市 | 安藤 晴夫 様 | 現金 50,000 円 | ふるさとへの山・沼・川等の自然環境を守りはぐくむ事業のため |
| 東京都 | 高橋 洋平 様 | 現金 100,000 円 | ふるさとの子供たちの教育に関する事業のため（学校施設の復旧や改善） |
| 千葉市 | 真山 秀二 様 | 現金 50,000 円 | ふるさとの子供たちの教育に関する事業のため |
| 神奈川県 | 千葉 安浩 様 | 現金 100,000 円 | ふるさとへの山・沼・川等の自然環境を守りはぐくむ事業のため |
| 東京都 | 関東地区宮城県南方町人会 様 | 現金 13,000 円 | 東日本大震災で被災された南方町民の復旧・復興に役立てるため |
| 横浜市 | 福澤 昭子 様 | 現金 50,000 円 | ふるさとへの歴史的な街並みや建造物の保全及び活用に関する事業のため |
| 迫町 | 上杉 恭弘 様 | 現金 5,000,000 円 | 上杉奨学金貸付基金への積み立てのため |
| 東京都 | 金子 都 様 | 現金 32,000 円 | ふるさとへの文化財の保護・継承に関する事業のため |
| 石越町 | ライオンズクラブ国際協会 332-C地区第5R第3Z 石越ライオンズクラブ 会長 石田 綾夫 様 | 図書券 50,000 円分 | 石越保育所の図書充実のため |

※広報への掲載を希望されない寄付・寄贈者については、掲載していません。

【問い合わせ】 総務部総務課（財産係）☎ 0220（22）2091

「登米市古文書整理ボランティア」を募集

市内には各地域に貴重な古文書類が多数残されています。歴史博物館では、それらを整理し解説していくボランティアを募集します。



【活動内容】 歴史博物館に収蔵されている古文書を用い、学びながら内容や差出人などの情報を読み取り、整理し解説していきます。作業には、古文書が読める人も読んだことのない人も一緒に取り組みます。古文書の読める人材を育成し、市内各地域に活動範囲を広げていく長期的なボランティア活動です。

【募集対象】 経験、性別、年齢などは問いません。古文書に関心があり、ボランティア活動に理解がある方ならどなたでも参加できます。

【活動日時・場所】 平成25年3月から毎週木曜日と日曜日、午後1時30分～4時30分、歴史博物館（研修室）
※都合の良い日だけの参加が可能です。

【申込方法】 歴史博物館に備え付けの申込用紙（歴史博物館ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入の上、歴史博物館に提出してください。

【申込期限】 2月11日（祝）

【申し込み・問い合わせ】
歴史博物館 ☎ 0220（21）5411 FAX 0220（21）5412